

第49回目 知恵袋講座
大神宮義民七人様
330回忌法要

家城 勇



▲改修前の供養碑

市内神戸地区の大神宮にある千祥寺に「大神宮義民七人様」の供養碑があります。「七人様」というのは、万石騒動よりも30年ほど前に大神宮村で起こった百姓一揆の犠牲者たちのことです。寛文2（1672）年に大神宮村の領主となった旗本河野三左衛門は、高い年貢を課すなど、その横暴ぶりに農民が困り果て、また、大凶作も続いたことから、天和2（1682）年に、江戸の屋敷や奉行所に嘆願しました。しかし、その訴えは聞き入れられず、また、仲間の裏切りもあり、代表の7人は罪を問われ、処刑されてしまったのです。時は流れ、その領主の支配が終わった3年後の文化

11（1814）年に供養碑が建立されましたが、いつしか地下に埋もれ、その存在が発見されたのは大正11年。その後、地元の人達が管理を行い、昭和49年7月には、市の指定文化財として登録されました。

大正11年の法要から90年の歳月が流れ、今年が330回忌の年に当たることから、大神宮区では4月に実行委員会を発足。区をあげて平成の法要を執り行うために活動を始め、また、供養碑の傷みも目立つため、法要にあわせて、改修も計画。10月末に土台の改修が終わる予定です。

家城勇副委員長は、「今日、私たちが平和に暮らしているのは、大神宮のために命を落とした七人様のおかげと思っています。ここに330回忌法要を執り行い、若い人達にもこの出来事を知ってもらい、後世まで伝えていきたいです」と話しています。

330回忌法要は11月9日（水）午前11時から執り行われます。



お知らせ
 ・平成22年度決算のあらまし
 ・市民防災意識調査結果の概要

市民 大神宮区をあげて平成の法要を執り行う『大神宮義民七人様330回忌法要実行委員会』の皆さん

シリーズ
市民
 351
 「若い人達にもこの出来事を知って
 もらい、後世まで伝えていきたい」

市指定文化財

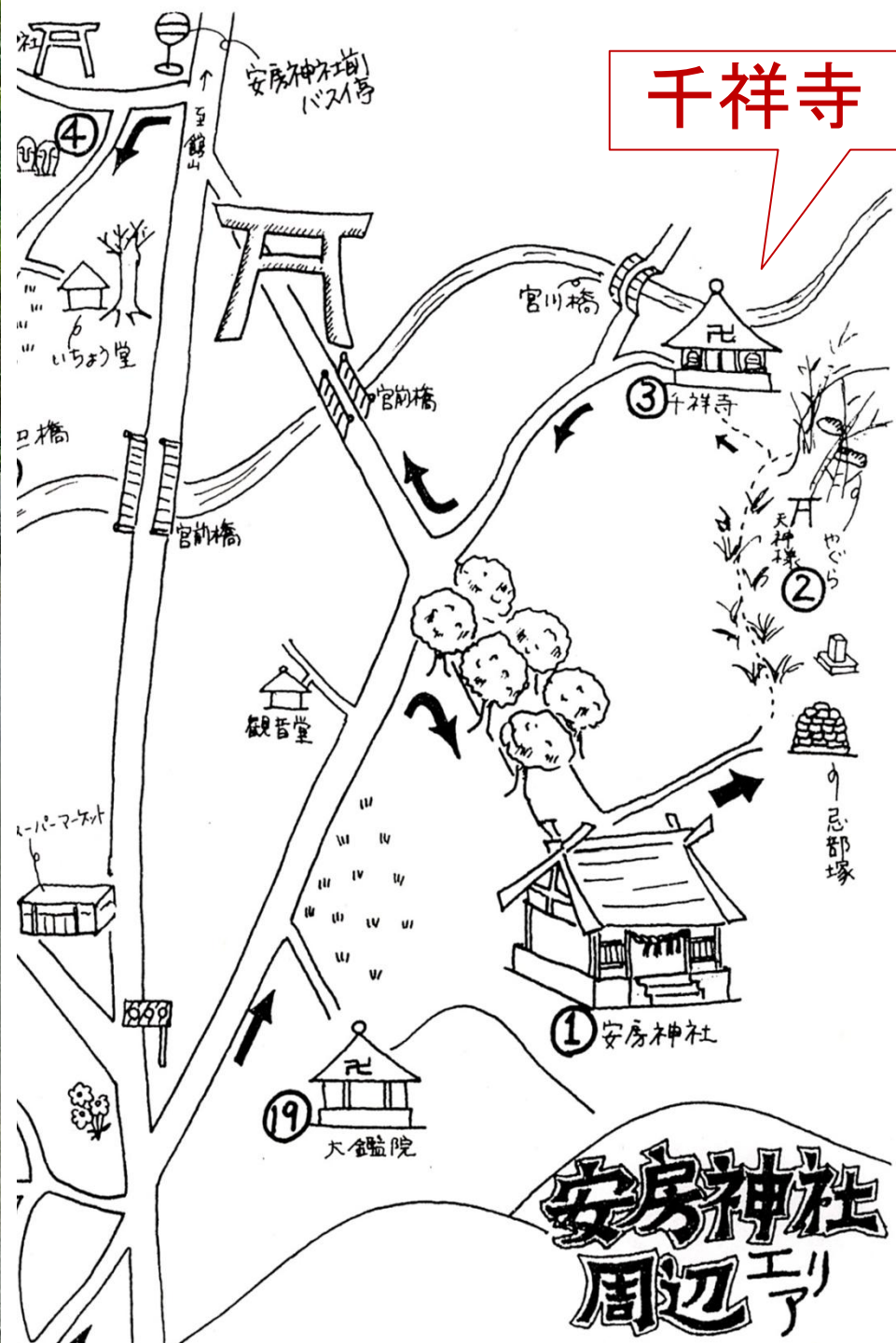
七人様の供養碑

昭和十九年七月十一日

この地先ニ〇〇メートルの千祥寺の境内に大神宮と民文林
供養碑がある。

寛文十年(一六七〇)大神宮村に河野三右衛門の知行として
から年貢が高くなった山年貢を負せながら領民を苦しめず
木札を独占する有様であった。特に延宝七年(一六九八)から三年
に渉る不作は領民と共に越訴の拳に走らせた。即ち和元年二
年と百姓総代は江戸の河野家に陳情したと聞き合わすついに
老中に越訴を企てた。この拳によつて代表七名が罪を問
われ天和二年十月(一六八二)処刑されたといわれている。地元
民はこれを悲しむ供養碑を建立しその霊を祀った。その供養碑
である。

昭和六十一年三月
館山市教育委員会



千祥寺本堂



1814(文化11)年建立の供養碑

館山市指定文化財



2011(平成23)年、330回忌に記念碑を改修



2011(平成23)年11月9日

大神宮義民七人様

三百三十回忌法要式次第

司会進行中郷区長

小柴和良

一、開会の辞 総区長実行副委員長

小谷友央

一、主催者挨拶 実行委員長

長田 保

一、来賓挨拶

千葉県館山市市長

金丸謙一様

千葉県議会議員

秋山光章様

館山市教育委員会 教育長

石井達郎様

一、来賓紹介

一、出前講座 義民七人様由来

館山市教育委員会 生涯学習課 主任学芸委員

岡田晃司様

一、義民ゆかりの方々紹介

義民三郎左衛門 縁者

岡崎泰士様

一、法 要導 師

千祥寺

二村俊弘様

大鑑院

齋藤誠行様

蓮寿院

町田達彦様

金蓮院

岩崎隆弘様

林 智宏様

横嶋照泰様

参列者一同

一、参列者焼香

一、奉納吟詠

七人様を讃う

英洲流

英吟友会様

一、閉会の辞

実行副委員長

家城 勇



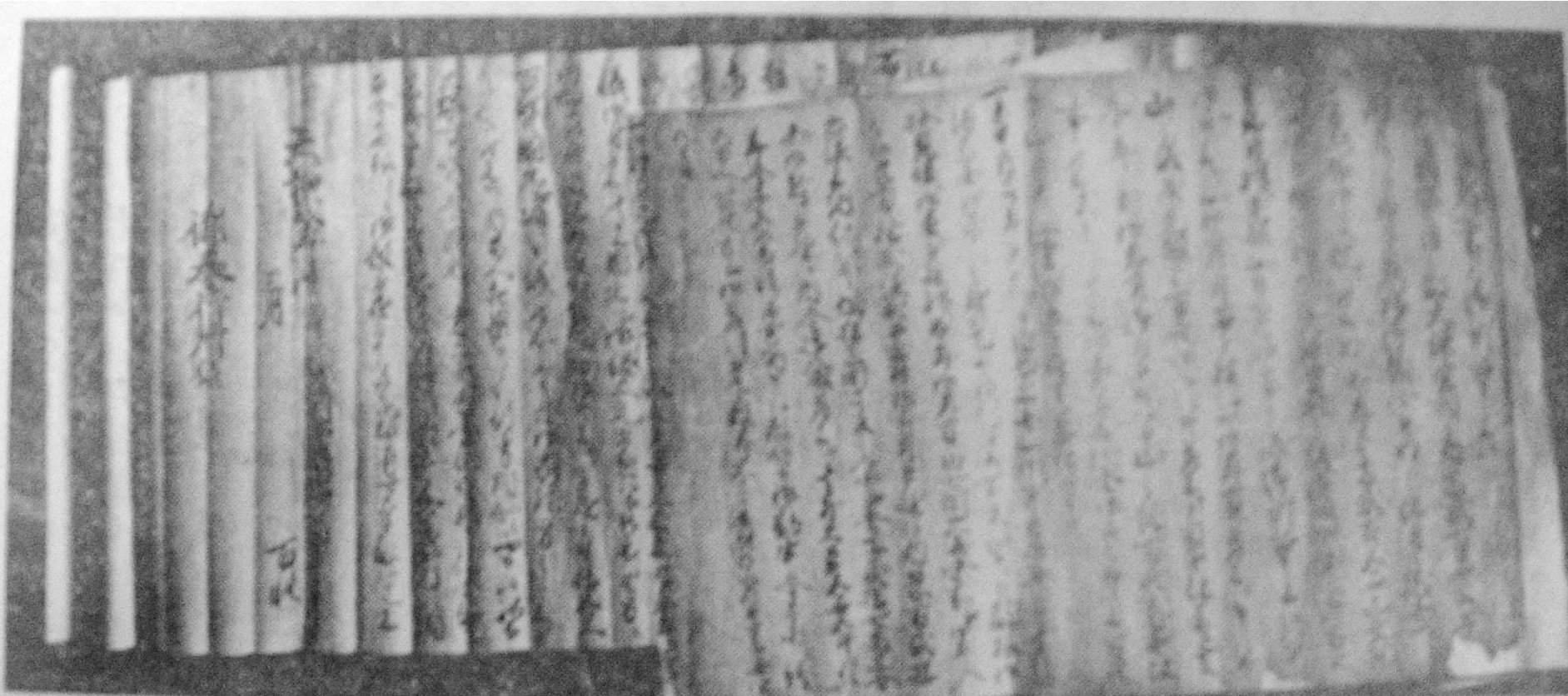


大神宮氏七人様
三百年の御祭事奉仕次第

1	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
2	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
3	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
4	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
5	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
6	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
7	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
8	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
9	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
10	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
11	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
12	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
13	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
14	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
15	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
16	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
17	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
18	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
19	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
20	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
21	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
22	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
23	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
24	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
25	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
26	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
27	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
28	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
29	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
30	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
31	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
32	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
33	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
34	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
35	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
36	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
37	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
38	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
39	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
40	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
41	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
42	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
43	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
44	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
45	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
46	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
47	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
48	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
49	御祭事奉仕	大神宮氏七人様
50	御祭事奉仕	大神宮氏七人様



1922(大正11)年に発見された訴状の写し



1682(天和2)年	天和七人騒動	(大神宮七人様)
1814(文化11)年	133回忌法要	=供養碑建立=
1922(大正11)年	240回忌法要	=供養碑発見・再建=
1932(昭和7)年	250回忌法要	
1975(昭和50)年	文化財指定	
2011(平成23)年	330回忌法要	=供養碑改修=

我大神宮村分郷河野三左
 衛門ノ領地ノ上ノ九十九人民
 貢賦ノ過重ニ若シ其業ヲ
 女ノセザルニ至ル者三
 郎左衛門外六名大ニ之ヲ
 歎キ數恩免ヲ請フト雖モ
 誅求彌急ナリ終ニ意ヲ決
 シテ江戸奉行所ニ其暴政
 何計ヲ然レ長時不利ニシ
 テ志ヲ果サセ天和二年戌
 年霜月十二日身ハ刑場ノ
 露ニ消シ貨財没收家族追
 放シ歳祥ニ處セラル誠ニ
 悲慘ノ極ト云フヘシ今十
 葉五回ノ不支ヲ迎ヘ追懷
 ノ念禁ズル能ハズ特ニ役
 自果等率先シテ之ヲ法會
 ヲ修メ以テ英魂ヲ慰ム
 下ノ諫メ衆皆響應ニ試マ
 人志進マ布ク時ニ大正十
 一壬戌年霜月十一日也

施主
 大神宮區
 當時役員
 區長 小澤 五郎
 代理者 鈴木 木村 助
 組長 小澤 竹松
 小澤 若松
 小澤 康松
 小澤 熊藏
 小澤 治

1922(大正11年)の
供養記念碑 拓本

2011年11月21日
供養祭のあと、
新たに発見された墓

その1

(青蓮道華居士)



2011年11月21日
供養祭のあと、
新たに発見された墓

その2

(教宥道円居士)



義民のひとりを
供養したお地蔵様

(空徹善心信士)

